



8月の園だより

令和8年8月1日
目黒区立八雲保育園
園長 藤木 章王

梅雨明けし、夏も本番になってきました。3歳児クラスはシャワーの時はプールバックを持っているだけで幸せだった子どもたちも「そろそろプールの時間だよ」と声を掛けるとプールに入るのが楽しみでプールバックを取りに行ったり、トイレに行ったりと準備を早く済ませています。プールでは水が顔にかかるのが嫌だった子どもたちも、グループの絵カード作り、プールに浮かせると張り切って取りに行きます。水しぶきがかかっても手で拭いながら取りに行く姿から楽しさが伝わってきます。4歳児クラスは昨年の経験からプールを走り回り流れるプールを作ります。保育士が「流されて」と声をかけるとダイナミックに流れていきます。5歳児クラスの子どもたちには、毎朝人数報告当番で事務所にきた時「今日は何泳ぎをしますか」と聞いています。「バタ足やってみる」「クロールができるようになりたい」と答える表情からは自信が感じられます。自分が出来るようになったことにアレンジを加えたり、泳ぎ方の名前にも興味が出てきて挑戦したりと、子どもたちのプール遊びにはダイナミックさとチャレンジが満ち溢れています。

夏はまだまだ続きます。プール活動を通して、心も体も開放的な楽しさを存分に味わい、子どもたち一人ひとりの意欲に繋げていきたいと思います。

8月の行事予定

プールじまい（3・4・5歳児）

身体計測 避難訓練

9月の行事予定

引き渡し訓練

身体計測 避難訓練

ナースのおしごと

～楽しく元気に園生活を送れるように、看護師はみんなの健康を見守ります～



午前



午後

コドモンの出欠確認・朝の視診
プール準備・プールの監視・シャワー補助

会議(安全整備や子育て支援行事の打合せ等)
子どもの健康観察
保健事務
環境整備、伝達事項の確認

その他にも



- ・ケガや病気、発熱児がいた場合の看護
- ・園舎内外の安全点検や環境整備
- ・子育て支援事業（地域住民に対する身体測定や健康相談）
- ・健康教育（プライベートパーツの話）
（歯磨きの話）



5歳児クラスで
大事な体の話
プライベートパーツ
の歌を聞きました

今月は、0、1、2歳クラスの水遊びの様子をお知らせします

おみず💧きもちいい めだか組(0歳児クラス)

初めて水遊びをした日、テラスに出ると「なんだろう？」というように緊張した表情で少し離れたところから見ていた子がいました。

保育士がタライに手を入れて見せながら「気持ちいいな」と言っていると、そっと近づいてきたので、手のひらに水をすくって目の前に差し出しました。子どもが水面をたたいてみると水しぶきが上がり、お互いの顔に水がかかりました。思わず目を合わせ、目を丸くしながら「わぁ、びっくり」と言う声を出して笑い、少しずつたたく強さも水しぶきも大きくなり、何度も楽しんでいました。

子どもたちのドキドキする気持ちにも寄り添いながら、冷たさや気持ちよさに共感し一緒に楽しんでいきたいと思います。



ふしぎ み〜つけた! あひる組(1歳児クラス)

タライに入ったいっぱいの中の水の中に両手を入れて水面をたたいたり、腕までつけてかき混ぜて「つめたいね」と水の温度や感触を楽しんでいます。

遊んでいるときに、タライのふちに小さな穴に気づいてジッと見つめている子がいました。こぼれ出る水で膜ができることに気づいたその子は触れようとしますが、触ると消えてしまうことに不思議そうな顔をして何度も繰り返していました。

こぼれる水の行き先や網戸にかかった時のじんわり消える様子などをよく見て観察するその視線に保育士も一緒に気づき、一緒に楽しみながら夏を過ごしていきます。



※小さな研究がいっぱい らっこ組(2歳児クラス)

ペットボトルにヒシャクで水を入れようとしています、口が小さくてうまく入らずこぼれてしまいます。“うまく入らないな…”と眉をひそめながらも、何とか入れようとヒシャクをゆっくり動かしたり、ペットボトルを傾けたりしながら水を入れようと何度も試しています。ふと隣のタライを見ると、ジョウゴを使ってたくさんの水を入れている友達を発見。すると急いでジョウゴを持ってきて口に差し、そこへ水を注ぐと、どろどろ溜まっていき「見て、いっぱい入った!」と水がたくさん入ったペットボトルを重そうに両手で持ち上げて満面の笑みで教えてくれました。自分なりに試して考えて発見したり、友達のやっていることを同じように真似てやってみる姿はとても頼もしいです。夏ならではの遊びを保育士や友達とたくさん楽しんでいきたいと思います。

